

記入例

第1号様式（第5条関係）

施設又は法人の文書番号と提出日を記入（文書番号がない場合は提出日のみ記入）。

令和2年度山口県介護ロボット導入支援事業補助金交付申請書

第 〇〇 号
令和 2年〇月〇日

山口県知事 村岡 嗣政 様

申請者所在地、法人名及び代表者職氏名を記入の上、代表者印を押印。

住 所 山口市滝町〇番〇号
事業主体名 社会福祉法人〇〇会
代表者職氏名 理事長 山口 太郎

代表者印

令和2年度において、標記事業を下記のとおり実施したいので、山口県補助金等交付規則第3条及び山口県介護ロボット導入支援事業補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

経費所要額調書（様式第1号別紙（2））の「交付申請額」の合計金額を転記。

- | | | |
|---|------------|--------------------|
| 1 | 交付申請額 | 金 <u>250,000</u> 円 |
| 2 | 事業計画書 | 別紙（1）のとおり |
| 3 | 経費所要額調書 | 別紙（2）のとおり |
| 4 | 収支予算書 | 別紙（3）のとおり |
| 5 | 見積書の写し | |
| 6 | その他参考となる資料 | |

記入例

別紙（１）（第１号様式関係）

事業計画書

1. 介護ロボットの製品名 移乗介護ロボット〇〇	経費所要額調書（様式第１号別紙（２））の 「所要台数」を転記。
2. 導入台数 1台	
3. 導入時期 令和２年９月頃	
4. 導入する介護サービス事業所名及び住所 特別養護老人ホーム〇〇 〒753-0071 山口市滝町〇番〇号	
5. 導入に要する経費の内訳 本 体 400,000円 付 属 品 55,000円 消 費 税 45,500円 合 計 500,500円	
6. 導入により達成すべき目標 ・介護従事者の負担軽減効果 ・利用者の満足度 などの目標を記載すること。	

記入例

別紙（２）（第１号様式関係）

経 費 所 要 額 調 書

介護ロボットの 製品名	補助対象 経費 A	A×1/2 B	補助限度額 (1台あたり) C	補助基本額 (B、Cのいずれ か少ない額) D	利用 定員数 E	補助対象 台数割合 F	補助限度 台数 (E×F) G	所要 台数 H	交付申請額 (D×H) I
	円	円	円	円	人		台	台	円
移乗介護ロボット〇〇	500,500	250,250	300,000	250,250	29	1/10	2	1	250,000
			300,000						
			300,000						
			300,000						
合 計	—	—	—	—	—	—	—	1	250,000

- (注) 1 F欄は、施設・居住系サービスは 1/10、在宅系サービスは 1/20 を記入すること。
- 2 G欄は、小数点以下は切り捨てること。ただし、1台未満の場合は、切り上げること。
- 3 I欄は、1,000円未満の端数が生じたときは、切り捨てること。
- 4 行が足りない場合は、適宜、行を追加すること。

記入例

別紙（3）（第1号様式関係）

収 支 予 算 書

1 収入の部

区分	予算額（円）	備考
県補助金	250,000	
事業者負担額	250,500	
計	500,500	

（注）補助金、自己資金等の財源ごとに記載すること。

2 支出の部

区分	予算額（円）	備考
備品購入費 （購入の場合）	500,500	
使用料及び賃借料 （リース・レンタルの場合）		
計	500,500	

（注）補助対象とする支出予定の科目ごとに記載すること。

備考欄には、必要に応じて経費の内訳を記載すること。

記入例

第4号様式（第8条関係）

施設又は法人の文書番号と提出日を記入（文書番号がない場合は提出日のみ記入）。

令和2年度山口県介護ロボット導入支援事業実績報告書

第 〇〇 号
令和2年〇月〇日

山口県知事 村岡 嗣政 様

申請者所在地、法人名及び代表者職氏名を記入の上、代表者印を押印。

住 所 山口市滝町〇番〇号
事業主体名 社会福祉法人〇〇会
代表者職氏名 理事長 山口 太郎

代表者印

交付決定通知書の日付と文書番号を記入。

令和2年〇月〇日付け指令令2長寿社会第〇〇号で、補助金交付決定の通知があった標記事業の実績について、山口県補助金等交付規則第11条及び山口県介護ロボット導入支援事業補助金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

経費所要額清算調書（様式第4号別紙（2））の「補助金交付決定額」の合計金額を転記。

- 1 事業精算額 金 250,000 円
- 2 事業実績報告書 別紙（1）のとおり
- 3 経費所要額精算調書 別紙（2）のとおり
- 4 収支精算書 別紙（3）のとおり
- 5 導入した機器の納品書、領収書（又は請求書）の写し
- 6 導入した機器の写真
- 7 その他参考となる資料

記入例

別紙（1）（第4号様式関係）

事業実績報告書

法人名 社会福祉法人〇〇会

介護サービス事業所名 特別養護老人ホーム〇〇

介護サービスの種別 介護老人福祉施設

経費所要額清算調書（様式第4号別紙（2））の「所要台数」を転記。

介護ロボットの製品名	移乗介護ロボット〇〇		
導入台数	1台		
購入又はレンタル・リースの別	購入	購入日	令和2年9月〇日
		リース・レンタルの契約期間	年 月 日から 年 月 日まで
導入に要した経費の内訳	本体	400,000	円
	付属品	55,000	円
	初期導入費		円
	消費税	45,500	円
	合計	500,500	円
事業実施スケジュール	（年度内のスケジュール実績（見込含む）について、具体的に記載すること） 9月〇日 購入 9月〇日 使用方法等についての説明会を実施 11月頃 職員に対してアンケートを実施 などのスケジュールを記載すること。		
使用状況及び導入により得られた成果等	（導入後の使用状況、導入により得られた成果等を記載すること） 使用状況 ・使用頻度、使用方法 等 導入成果 ・介護従事者の負担軽減効果 ・利用者の満足度 等		
備考			

記入例

別紙（２）（第４号様式関係）

経費所要額精算調書

介護ロボットの 製品名	補助対象 経費 A	A×1/2 B	補助限度額 (1台あたり) C	補助基本額 (B、Cのい れか少ない 額) D	補助限度 台数 E	所要 台数 F	交付申請額 (D×F) G	補助金 交付決定額 H
	円	円	円	円	台	台	円	円
移乗介護ロボット〇〇	500,500	250,250	300,000	250,250	2	1	250,000	250,000
			300,000					
			300,000					
			300,000					
合 計	—	—	—	—	—	1	250,000	250,000

(注) G欄は、1,000円未満の端数が生じたときは、切り捨てること。

記入例

別紙（３）（第４号様式関係）

収支精算書

1 収入の部

区分	決算額（円）	備考
県補助金	250,000	
事業者負担額	250,500	
計	500,500	

（注）補助金、自己資金等の財源ごとに記載すること。

2 支出の部

区分	決算額（円）	備考
備品購入費 （購入の場合）	500,500	
使用料及び賃借料 （リース・レンタルの場合）		
計	500,500	

（注）補助対象として支出した科目ごとに記載すること。

備考欄には、必要に応じて経費の内訳を記載すること。

記入例

第5号様式（第9条関係）

施設又は法人の文書番号と提出日を記入（文書番号がない場合は提出日のみ記入）。

令和2年度山口県介護ロボット導入支援事業補助金精算払請求書

第 〇〇 号
令和2年〇月〇日

山口県知事 村岡 嗣政 様

申請者所在地、法人名及び代表者職氏名を記入の上、代表者印を押印。

住 所 山口市滝町〇番〇号
事業主体名 社会福祉法人〇〇会
代表者職氏名 理事長 山口 太郎

代表者印

交付決定通知書の日付と文書番号を記入。

令和2年〇月〇日付け指令令2長寿社会第〇〇号で、補助金交付決定の通知があった標記補助金について、山口県介護ロボット導入支援事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり請求します。

記

補助金確定額を記入。

一金 250,000 円也

振 込 先

金融機関	〇〇	銀行 信用金庫 組合	〇〇	支店 支所 出張所
預金種類 及び 口座番号	1 普通預金	No. 〇〇〇〇〇〇〇		7桁で記入。
フリガナ	2 当座預金 フク) マルマルカイ			
口座名義人	社会福祉法人〇〇会			